2014年(平成26年) 12月13日(土曜日)

39 四国経済

竹の割り方に熱心に聞き入る「立教セカンドステ

ージ大学」の受講生ら(高知市)

第三種郵便物認可】

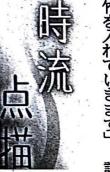






首都圏シニア 竹割りに汗

明役は地元で木工などに取り明役は地元で木工などに取ります。 板はものづくり工房の土壁の基礎として活用するの土壁の基礎として活用するの土壁の基礎として活用する。



び直し、多様な社会の担い手

企業の定年退職などの後も学

み出すアクティブシニアを応

としてセカンドステージに踏

援する。都会人らに田舎暮ら

工佐山アカデミー(高知市)しの良さを伝えるNPO法人

明も聞いてくれたし、きれい

金さんは

「ちゃんと説

に仕上げてくれた」と話す。

学が運営する「立教セカンド

作業を体験したのは立教大

ステージ大学」の受講生たち。

退職後も衰えぬ学びの意欲

でいきたい」としている。で調催に協力した。
一の意見交換も実施。アカデーへの意見交換も実施。アカデーへの意見交換も実施。アカデーへの意見交換も実施。アカデーの言富慎作事務局長はミーの吉富慎作事務局長は、アカデミーが企画していきたい」としている。